

教授会議事要録

1. 日 時 平成23年5月12日（木）15:00～16:22
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 福田所長ほか30名
4. 欠席者 2名

5. 議 事

○ 議事要録の確認

平成23年4月14日（木）開催の教授会議事要録（案）を承認した。

○ 審議事項

(1) 老年医学分野准教授候補者選考委員会の設置について

議長から、7月1日付けで寄附研究部門教授に就任予定の標記研究分野准教授の後任者補充について、5月9日（月）開催の運営会議で、同分野のアクティビティを審査した結果、准教授の配置を決定したので、加齢研教員選考内規第8条に基づき、「老年医学分野准教授候補者選考委員会」を設置したい旨諮り、これを承認した。

次いで、投票により、選考委員長（所長）及び当該分野担任の教授を除く選考委員に、教授2名と准教授1名を選出した。

(2) 災害対策本部組織及びアクションカード（案）について

危機管理対策委員会委員長から、3月11日（金）に発生した東日本大震災及び4月7日（木）に発生したこの最大余震に関する教職員及び学生に対するアンケート結果について報告があった後、このアンケート結果を参考に、資料2のとおり、災害対策本部組織及びアクションカード（案）を作成したとの説明があり、意見交換を行った。

意見交換の後、議長から、今後災害が発生した場合本案により対応することについて諮り、これを承認した。

なお、同委員長から、後日説明会を開催し、災害対策本部組織及びアクションカードに関する説明会を開催するが、本案について意見があれば同委員長にメールで提案願いたいとの発言があった。

(3) その他

なし

○ 報告事項

(1) 震災に対する対応について

議長から、東日本大震災に伴い、本研究所として次のことを決定し対応することと

したとの報告があった。

- ① 所内経費で、被害を受けた研究機器の購入・補修を行うこと。
- ② 高階層から順次実験機器等の耐震固定を行うこと。
- ③ 危機管理対策委員会で、災害対策本部組織及びアクションカードを作成し、今後災害が発生した場合は、これにより対応すること。
- ④ 実験研究棟7、8階の3研究分野の研究室を低階層に移転する方向で検討しているが、移転費用との関連で引き続き検討中であること。

(2) 平成23年度加齢研当初配分額編成方針案について

議長から、まだ平成23年度の予算示達がないので、当初配分額編成方針案についての提案は遅れるが、これまで以上の緊縮予算となる見込みであるとの報告があった。

(3) 各種委員会報告

- ① 議長から、資料3-1により、部局長連絡会議・懇談会（4月27日（水）開催）の議事内容について報告があった。
- ② 議長から、運営会議（5月9日（月）開催）の概要について報告があった。
- ③ 構成員から、医工学研究科教授会（5月11日（水）開催）で、震災復興予算に関する審議と、学生の就職状況に関する報告があったとの報告があった。
- ④ 評議員から、資料3-2により、教育研究評議会が推薦する総長候補者の推薦方法に関する概要（案）について説明があり、明日開催の臨時教育研究評議会で承認された後、関係者に通知されるとの報告があった。
- ⑤ 構成員から、「片平まつり2011」について、5月13日（金）に開催される研究所長会議で実施するかどうか決定され、今後要求する総長裁量経費が措置されることが必要であるが、実行委員会で10月8日（土）、9日（日）に実施することを決定したので、5月20日（金）まで次のことを同構成員にメールで連絡願いたいとの報告があった。

・各分野等から「片平まつり2011」の実行委員を推薦願いたい。

・「片平まつり2011」の加齢研のテーマを教示願いたい。

(4) 専任教授会報告

議長から、専任教授会（5月12日（木）開催）では審議事項はなく、本日報告した運営会議と同様の報告をしたとの報告があった。

(5) 平成23年度科学研究費補助金交付内定について

議長から、資料4により、平成23年度科学研究費補助金の交付内定状況について報告があった。

(6) 平成22年度寄附金（第4四半期）の受入れについて

議長から、資料5により、寄附金の受入れ状況の報告があった。

(7) 職員の兼業について

議長から、資料6により、職員の兼業について報告があった。

(8) 加齢研学生相談員について

議長から、加齢研学生相談員については、総務・人事委員会で検討願いたい、資料7の

とおり決定したので、ハラスメント以外で学生から相談があった場合は、この相談員に相談願いたいとの報告があった。

(9) 加齢研創立70周年記念式典等招待者について

議長から、現在加齢研創立70周年記念式典等招待者の追加推薦について、5月31日(火)まで推薦するよう、各教授に4月25日(月)付けのメールで依頼しているが、記念式典には200名程度出席願いたいので、資料8の基準により、追加推薦願いたいとの要請があった。

(10) その他

- ① 構成員から、平成23年度加齢研第2回市民公開講座を、9月23日(金)及び10月15日(土)にSAセンター国際会議室で開催し、受講生は平成23年度スマート・エイジング・カレッジ事業の受講者に決定した100名を中心に120名募集するとの報告があった。
- ② 構成員から、11月28日(月)、29(火)に実施する、加齢研創立70周年記念国際シンポジウムの進捗状況について報告があった。
- ③ 構成員から、第6回研究所ネットワーク国際シンポジウムは、東京医科歯科大学難治疾患研究所が当番で6月9日(木)、10日(金)に開催され、所長、教授1名、准教授1名及び学生2名が参加するとの報告があった。
- ④ 議長から、第6回研究所ネットワーク国際シンポジウムに出席のため、次回専任教授会は、予定を1週間延期し6月16日(木)午後1時30分から大会議室で開催するとの報告があった。

以 上